

# 春号 トピックス

2020年10月～2021年3月

## 木村さん 原画展入賞



(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構が募集した「障がい者雇用支援月間ポスター原画コンテスト」で、当社の農産物袋詰めチームの主任 木村圭作さんが理事長奨励を受賞しました。

● タイトルは「赤い結束機が相棒」



## ひょうご障害者ワークフォーラム

10/27 (IN 神戸)



兵庫県の企業を中心に障害者雇用の取り組みを紹介する展示会がありました。

就労を目指す特別支援学校の生徒など430人が来場し、当社からは会社の事業と能力開発センターの紹介をするブースを出しました。

## 新型コロナ感染症対策として体温測定器および空気清浄器を新たに導入。

体温測定器は事務所わきに設置しました。A・B チームの社員は午前中勤務終了後体温を測定することとしています。また、来客にも検温を依頼します。空気清浄機は会議室に2基設置しました。



## 就業時間短縮

兵庫県による緊急事態宣言に合わせ、正社員の勤務終了時間を従来の 17:30 より 17:10 に繰り上げる措置を実施します。

## 図書貸出期間の延長

ステイホームにおける読書推奨のため、図書の貸出期間を3週間に延長します。



## 園芸塾 (ダイコン収穫とメンバー)



『園芸塾』は、社員の自主学習として行っているものです。食べるものを自分で作ることで、土に触れる機会をつくり、感謝の気持ちを育みたいと願ってスタートしました。

2020年秋～冬には、ダイコンの種まき・水やり・間引きなどを行い、1月14日にりっぱなダイコンが収穫できました。引き続き、ほうれんそうやいちご・たまねぎなどを育てています。

## 障がい者の法定雇用率 2.3 %へ

全ての事業主には、法定雇用率以上の割合で障がい者を雇用する義務があります。

2021年3月1日から、以下のように雇用率が引き上げになりました。また、対象となる事業主の範囲が、従業員43.5人以上に広がります。

事業主区分	法定雇用率	
	現行	2021年3月1日以降
民間企業	2.2%⇒	2.3%
国、地方公共団体等	2.5%⇒	2.6%
都道府県等の教育委員会	2.4%⇒	2.5%

**編集後記** 「Departure 第3号」をお届けいたしました。この4月から広報担当の役割を整理するとともに、地元西宮で「就労継続支援 A 型事業所」として印刷事業を営む「新生会作業所 (社会福祉法人新生会)」様に編集の一部と印刷を依頼することになりました。新生会様は、当社の姉妹会社「ゆうあいサポート」と同じく障がい者の自立した暮らしを支援する A 型事業所です。

今後も地域の様々ななかまとともに障がい者が働く場面を増やしていければと願っています (A)。

## 当社の見学も受け付けています!

阪神友愛食品株式会社

〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜3丁目10-1 (コープこうべ鳴尾浜配送センター3階)

TEL 0798-41-8301 / FAX 0798-41-8303

● ホームページ <http://www.hanshin-yuai.co.jp/>

◎ インスタグラム  
◎ フェイスブック

『阪神友愛食品』で検索

HP & facebook & Instagram

阪神友愛食品

検索

阪神友愛通信

35



# Departure

デパーチャー

～新たなる船出

第3号

2021年4月25日  
阪神友愛食品株式会社

発行人

代表取締役社長

河崎 紀子

## 第34期 能力開発センター訓練生が修了

## 34期生就職先

株式会社 クラウド
株式会社 マルハチ
株式会社 ハンシンデリカ
株式会社 コープムービング (鳴尾浜事業部)
生活協同組合コープこうべ (コープ西宮東店)
やまや関西 株式会社
生活協同組合コープこうべ (コープ甲南店)
生活協同組合コープこうべ (コープ六甲店)
株式会社 スタジオ・シュゼット
エム・シーシー食品株式会社
株式会社 コープベーカリー

## 修了のことば

2020年4月に友愛に入所して、コロナウイルスの影響で在宅訓練になって、友愛での訓練ができるのか心配でした。

訓練が始まると、共済の封入作業や玉ねぎのネット詰めなど、初めてする作業が多くて慣れるまで時間がかかりましたが、少しずつ早くできるようになった事が嬉しかったです。

玉ねぎのネット詰めでは何度か社員さんと一緒に作業をさせていただきましたが、社員さんのスピードに合わせるのが大変でした。

販売実習ではみんなで収穫した野菜を販売したり、呼び込みをしたのが楽しかったです。

店舗実習の前進陳列では、日付順に並べるのを間違えないように気を付けました。いつもの作業と違って、組合員さんと接することがあって、大きな声であいさつすることを心掛けましたが、あまりできなかったことが反省点です。

コープベーカリーのもち部門では、もちにキズやへこみがないかをしっかり確認しました。布貼りでは、まっすぐ丁寧に貼ることができませんでした。

個人実習で行かせてもらった欧風パンの部門では、パンの空気もれの確認やトレイにシートを貼ったり、油を塗る作業などいろいろあり、パンごとにカゴに入れる数が違うので、間違えないように気をつけて作業をしました。

この一年間でいろいろな作業や実習をして、自分の苦手なことが少しわかってきました。

早く作業をすることや、自分から質問することなどができていないので、卒業して社会人になっても、このことを忘れずに頑張ります。

私たち34期生全員は、友愛で学んだことを忘れず、就職した会社でも多くのことを学び、自立に向けて前進していきます。一年間、本当にありがとうございました。

2021年3月10日 訓練生代表 山田 裕太

## コロナ禍での訓練の様子

店舗実習に向けての事前実習 (C西宮東)



アピリンピック物流品出しで銅メダル



パソコン実習 (リモートにらんで)



酒類センターで出荷体験



KC東灘で出荷体験



Cベーカリーで包装鏡餅体験



コロナ禍では、ほぼ2カ月近く自宅での訓練になりましたが、落ち着いた時期にはコープこうべグループを中心とした体験実習を行うことができました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました!



1986年6月 会社設立、社名決定、設立総会  
 1987年4月 水煮事業の操業、能力開発センターの訓練開始



1988年3月 浩宮殿下(当時)が当社をご視察  
 1994年11月 レトルト工場増設  
 1995年1月 阪神淡路大震災で40日間の休業  
 2002年10月 創立15周年として「阪神友愛食品憲章」を作成  
 2005年8月 天皇皇后両陛下(当時)が当社をご視察  
 2006年10月 全国障害者スポーツ大会「のじぎく兵庫大会」  
 フライングディスク競技で妙見さんが優勝  
 2008年10月 大阪府ハートフル企業顕彰制度「ランプのともしび賞」受賞  
 2009年9月 ㈱協同食品センター水煮7品目の生産受託を開始  
 2009年10月 西宮市障害者就労生活支援センター「アイビー」開設(西宮市の委託事業)  
 2015年3月 「アイビー」受託契約終了

### 「友愛」命名の由来

坂井時忠元知事が障がい者と健常者が力を合わせて友愛の精神で働ける会社であってほしいということで名付けていただきました。



### ㈱ゆうあいサポート設立

2014年4月 コープこうべグループとして障がい者就労支援の取り組みを更に広げるために「就労支援A型事業所」の指定を受け設立。店舗で回収されたペットボトルのリサイクル事業等を行っています。



2017年9月 水煮商品の製造終了

### 水煮商品ラインナップ

※水煮製造当時。現在とは異なります



【国産だけのこホール】【ぜんまい】【豚汁の具】【細切りだけのこ】【六彩筑前煮】【山菜ごはんの素】 その他、多数

フジッコ㈱のご支援により「レトルトひじき」  
 カネテツデリカフーズ㈱のご支援により「レトルトおでん」の製造も行っていました。

2017年10月 事業転換

2018年3月 本社移転



2018年6月 コープ生活文化センターにて「設立30周年イベント」を開催。多くの来賓の方にお祝いいただきました。社員全員で練習した「♪365日の紙飛行機(AKB48)」を歌と手話で披露しました。



## 2017年10月 水煮事業を終了して事業転換しました

転換にふみきった理由は次の通りです。

- ① 水煮原料の高騰
- ② 設備の老朽化
- ③ 消費者のくらしの変化に主力商品が支持されなくなった
- ④ 障がい者社員の高齢化・重度化

転換前までは、毎年コープこうべから大きな支援金をもらって決算をしていましたが、転換後は経営が安定してきています。

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
	実績	実績	実績	見通し
取扱高	179,245	88,995	90,803	95,942
当期純利益	△ 40,429	26,711	8,656	2,858

※2020年度は2月末時点の見通し



現在

「紙リサイクル」  
 「農産袋詰め」  
 「販促物封入」など

2014年10月に入社。当時は水煮の仕事在必死に覚悟していたところ、事業転換となったため、かなり驚いたことを記憶しています。紙リサイクルチームの主任に抜擢され、「自分でよいのか・・・」と悩んだ時期もありました。現在は大変なこともあります、リサイクルというエコな仕事を担えていることが私のやる気と誇りになっています。

山西 裕一郎



仕事が「水煮製造」から「農産袋詰め」へ変わりました。重い玉ねぎ等を入荷する時、片手不自由の私には大変な作業です。玉ねぎの補充や計量も最初はなかなかスピードアップできず苦しみました。今は共に働く仲間の支えがあって役割を果たせるようになってきました。



私は「販促物封入チーム」ですが、少しずつステップアップして、他のチームでの作業や事務作業もできるようになりました。今は正社員になることを目指しています。報告、連絡、相談をきちんとし、色々な仕事ができるようになりたいと思っています。

谷村 知子

## あの日、あの時・・・1995.1.17 阪神淡路大震災

あの日の事は今も鮮明に覚えています。大地震で縦揺れ横揺れ、まるでフライパンの上で揺られたような恐怖でした。私の母が住む実家も全壊。電話も繋がりません。後日聞いた話では、当社は



大きな被害を受け、40日間製造はできず、復旧作業に追われていたそうです。自宅で待機していた私は「会社はどんな状態なのか？みんなは大丈夫なのか？」ととても心配でした。

その年の3月からようやく出社。また仲間と共に水煮製造の仕事ができて本当に良かったと思いました。



皆川 真二